

地域をはぐくむ！

インクルーシブ教育 の 実践と展望

2025年 **3**月 **1**日(土)

13:00-16:00 (12:30受付開始)

場 所

京都教育大学藤森キャンパス
共通講義棟大講義室2

対 象

学校教員、教育委員会関係者、
教員養成系大学・学部関係者、学生など

プログラム

● 話題提供 ●

京都教育大学

伊藤 駿

京都教育大学総合教育臨床センター
講師

京都府教育庁・実践校

文部科学省「令和6年度インクルーシブな学校運営事業」指定

星川 涼華

京都府教育庁指導部特別支援教育課
総括指導主事兼係長

福井 博教

舞鶴市立中筋小学校
校長

● ディスカッション ●

話題提供いただいたみなさまと、本学教員を交えて
ディスカッションを行います。

小谷 裕実

京都教育大学総合教育臨床センター
教授・学びサポート室長

榊原 久直

京都教育大学総合教育臨床センター
講師

根室市教育委員会・実践校

令和4年度から独自のインクルーシブ教育を実践

波岸 克泰

根室市教育委員会
教育長

高田 真弓

根室市立花咲港小学校
校長

沓澤 歩

根室市立花咲港小学校
教諭

▼話題提供の内容の詳細はコチラ▼

<https://manasapo-kyokyo.com/?p=5406>



インクルーシブ教育とは、特別な教育的ニーズを有する子どもを含めた、「すべての子ども」の学習権を
学校教育で保障するものであり、世界的にも高まりを見せています。

一方、日本における特別支援教育は、特別支援学級や特別支援学校において発展を遂げてきており、近年
在籍する子どもの数は増加の一途を辿っています。通常学級における特別支援教育の充実と発展、全ての子
どもにとって学びやすい学校の在り方の模索は、今日の教育における喫緊の課題です。

文部科学省は、2024年度に「インクルーシブな学校運営モデル事業」を展開しました。そこで今回は、北
海道根室市と京都府舞鶴市から話題提供をいただき、インクルーシブ教育の先駆的な取り組みをご紹介します。
現場の先生方の戸惑い、校長のリーダーシップ、行政の役割、などなど、生の声を語っていただ
きます。

日本におけるインクルーシブ教育の未来について、皆さまと共に考えていきたいと思ひます。

地域をはぐくむ！ インクルーシブ教育の実践と展望

お申し込み方法

- 本シンポジウムは、学校教員、教育委員会関係者、教員養成系大学・学部関係者、学生等を対象とします。参加費は無料です。
- 参加をご希望の方は、**2025年2月21日(金)**までに申し込みをしてください。
- 申し込みは **Googleフォーム** にて受け付けます。
下記URLへアクセスいただき、必要事項を入力してお申し込みください。

申し込みURL：

<https://forms.gle/DJ9jrHomibyVojhw5>

申し込みQRコード：



- ご提供いただきました個人情報は、本シンポジウムの運営に関して必要がある場合のみ利用します。ご本人の同意を得ずに、個人情報を第三者に提供することはありません。

アクセス

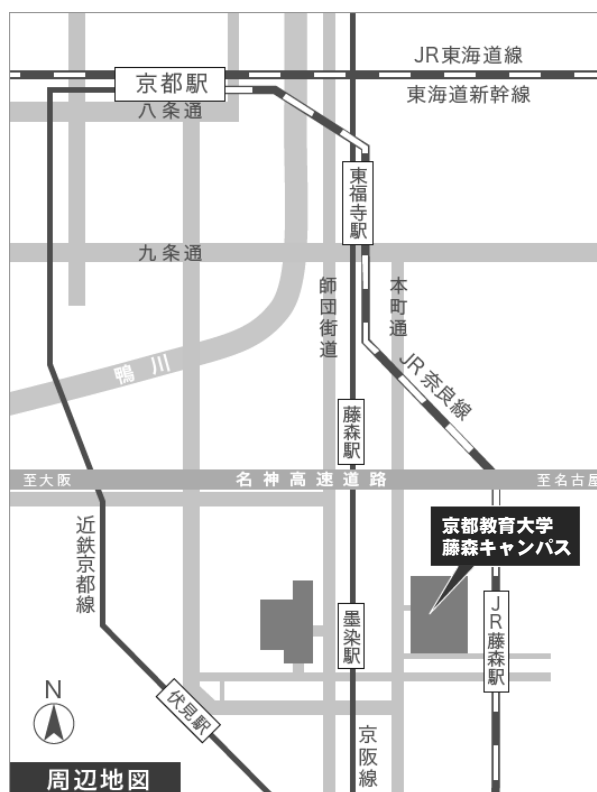
京都教育大学 藤森キャンパス
〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地

- JR 奈良線 「JR 藤森駅」下車 徒歩3分
- 京阪本線「墨染駅」下車 徒歩7分

※公共交通機関をご利用いただき、
お車でのご越しはご遠慮ください。

※対面での開催を予定していますが、
今後の状況により、オンラインなど
開催方法の変更の可能性があります。

その場合は、申込時にご提供いただいた
メールアドレス宛へご案内いたします。



お問い合わせ先

京都教育大学 学術研究支援課 研究支援グループ
電話：075-644-8117（9:00～12:30、13:30～17:00）
※土・日・祝日・夏季休業・冬季休業を除きます
E-mail：kenshien@kyokyo-u.ac.jp